

油流出事故を想定した対策訓練を実施します

～ 灯油の取り扱いが増える冬季前に ～

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局（上流支局長：岩手河川国道事務所長）では、毎年、国・県・流域市町及び消防等の関係機関の参加により、油流出等の水質事故における拡大防止対策として、オイルフェンスの設置や油回収の方法等に関する「水質事故対策訓練」を実施しています。

今年度は、奥州市内で実施しますので、お知らせします。

岩手県内の北上川流域では、毎年50～80件程度の油漏れなどの通報があります。令和4年は9月末現在で、44件の通報がありました。

河川の水は、飲料水・工業用水・かんがい用水など多目的に利用されており、事故により油などが流出すると取水停止、生態系への影響など重大な被害が予想されます。また、その処理には多大な労力と費用を要します。

これから冬季を迎え、暖房などによる灯油等の取り扱いや、降雪・凍結による交通事故での油流出事故の発生増加が懸念されることから、国、県、市町及び消防等の関係機関で連携し、水質事故対策訓練を実施します。

【実施概要】

実施日時： 令和4年10月27日（木） 13時30分～

実施場所： 奥州市水沢姉体町石川原地内

北上川 藤橋右岸 水沢水辺プラザ周辺（別図参照）

参加機関： 国土交通省、岩手県、北上川流域岩手県内市町、消防機関
及び水道事業者

実施内容： ①オイルフェンス設置訓練

②異常水質時の対応

注）本訓練は、水質事故発生時又は出水時の場合は中止とし、小雨程度は決行致します。

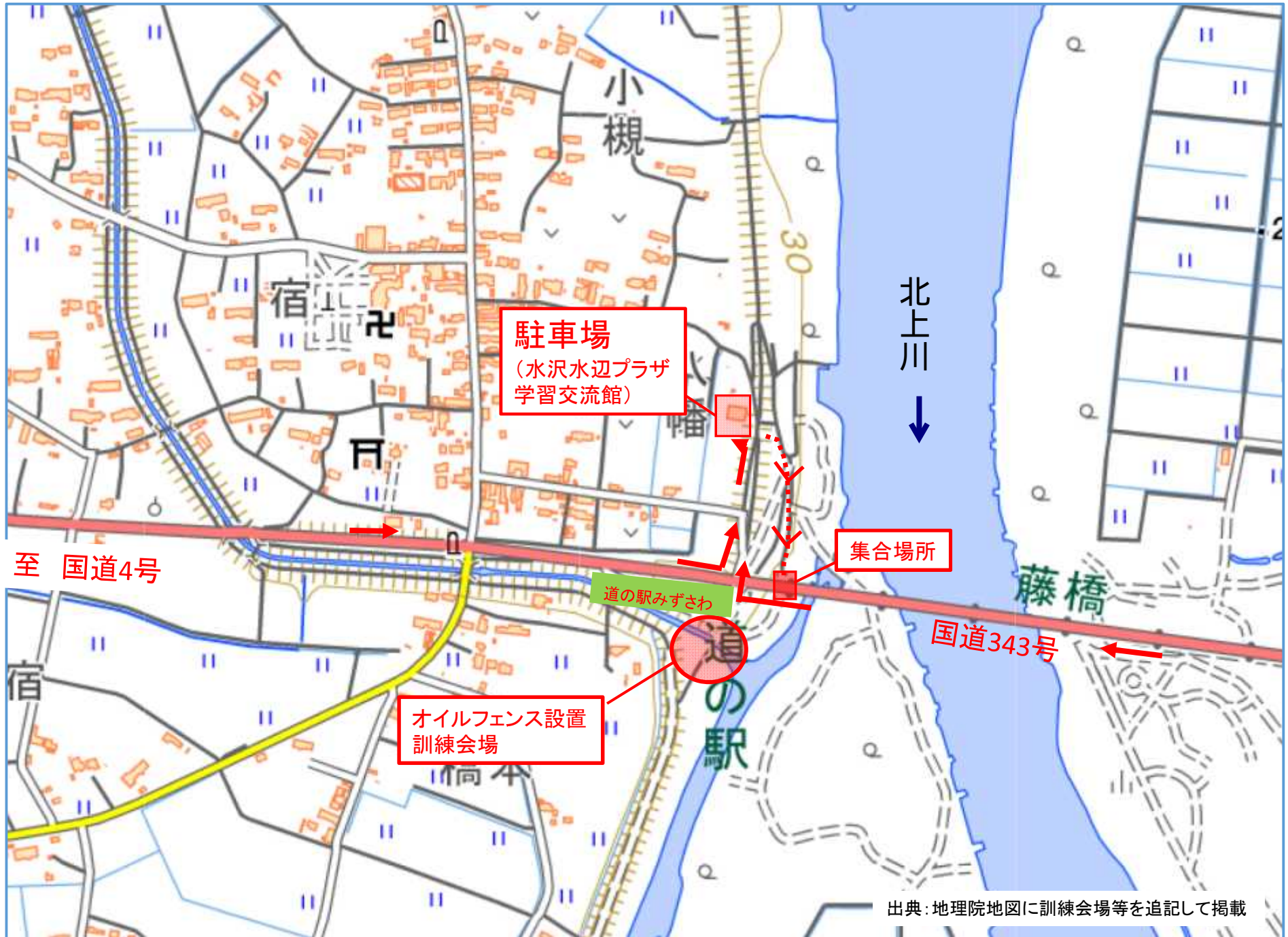
* 発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会
奥州市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目2-2 Tel. 019-624-3281(直通)

かとう かずのり

河川管理課長 加藤 一典



出典: 地理院地図に訓練会場等を追記して掲載

【令和3年度 訓練実施状況】

令和3年度は、北上川紫波橋下流右岸で実施しました。国土交通省、岩手県、北上川流域岩手県内市町及び消防本部（組合）及び水道事業者等の関係機関から67名が参加しました。

①水質事故時の注意事項等(拡散防止・事故事例等)



■訓練内容

- ①水質事故時の注意事項等（拡散防止・事故事例等）
- ②オイルフェンス設置説明と関係機関参加訓練
- ③土のうによる下流拡散防止工の説明
- ④水質事故対応資材の実演

②オイルフェンス設置説明と関係機関参加訓練



③土のうによる下流拡散防止工の説明



④水質事故対応資材の実演

